

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】令和 4 年 11 月 10 日(2022.11.10)

【公開番号】特開 2021-83840(P2021-83840A)  
 【公開日】令和 3 年 6 月 3 日(2021.6.3)  
 【年通号数】公開・登録公報 2021-025  
 【出願番号】特願 2019-216234(P2019-216234)  
 【国際特許分類】

A 63 F 5/04(2006.01)

10

【FI】

A 63 F 5/04 620

A 63 F 5/04 650

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 11 月 1 日(2022.11.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技用価値の付与率が異なる複数の設定値の中から何れかの前記設定値が設定される遊技機であって、

通常遊技と、前記通常遊技から移行可能な遊技であって、当該遊技における上限が定められ、前記上限の到達に基づき前記通常遊技に移行する有利遊技と、が設けられ、

前記有利遊技には、前記有利遊技の終了に関する情報を報知する状態として、特定条件の成立に基づき実行されるエンディング状態が設けられており、前記エンディング状態の終了に基づき前記通常遊技に移行され、

30

前記特定条件は、前記有利遊技の所定契機において条件決定抽選により決定されるものであり、

前記複数の設定値の中の第 1 設定値に基づく前記条件決定抽選により決定される第 1 特定条件と、前記複数の設定値の中で前記第 1 設定値よりも前記遊技用価値の付与率が高い第 2 設定値に基づく前記条件決定抽選により決定される第 2 特定条件と、があることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技用価値の付与率が異なる複数の設定値の中から何れかの前記設定値が設定される遊技機であって、

通常遊技と、前記通常遊技から移行可能な遊技であって、当該遊技における上限が定められ、前記上限の到達に基づき前記通常遊技に移行する有利遊技と、が設けられ、

40

前記有利遊技には、前記有利遊技の終了に関する情報を報知する状態として、特定条件の成立に基づき実行されるエンディング状態が設けられており、前記エンディング状態の終了に基づき前記通常遊技に移行され、

前記複数の設定値の中の第 1 設定値に応じた前記特定条件と、前記複数の設定値の中で前記第 1 設定値よりも前記遊技用価値の付与率が高い第 2 設定値に応じた前記特定条件とは、成立しやすさが異なる遊技機。